

No. 0049

モリノコニガイグチ (幸徳仮称)

Tylopilus sp.





孢子

●傘は径 2.5-7cm,平滑でピロード状,ルーペで見ると綿毛状;表面は饅頭形のち平らな饅頭形,黄土色~淡黄土色,ときに紫色を帯び,わずかに粘性がある.

●柄は5-6.5×0.8-1.2 μ m,上下同径,中心性~偏心性,中実;表面は上部に縦長の網目があり,上~中部は淡黄土色~黄土色,中~下部は黄土褐色~焦茶色でときに紫色を帯び,基部は白色の菌糸

がある。

- 傘・柄ともに触れるとゆっくと紫色に変色する。
- 肉は厚さ 0.7-1.2cm, 白色, 質は丈夫, ニガイグチ属特有の臭いがあり, 味は苦く, 変色性はない。
- 管孔は上生～直生, 幅 0.7-0.9cm ; 孔口は 2 個/mm, 全縁; 管孔・孔口ともに白色のち淡紅色。
- 孢子紋は淡紅色。
- 孢子は類紡錘形, $8.5-11 \times 4-4.5 \mu\text{m}$ (17 個測定), Q 比 2.1-2.9。

採集日 2009 年 8 月 5 日
採集場所 神戸市中央区
採集環境 シイ・カシ林地上
採集者 幸徳伸也
同定者 幸徳伸也
標本番号 なし